



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために
RI会長 シェカール・メータ

2021-2022年

Rotary District 2640 Japan

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST



海南東ロータリークラブ

会長 魚谷 幸司 幹事 宇恵 久視 SAA 楠部 均

第 2062 回例会

2021年7月5日(月)

海南商工会議所 4F 19:00～
新年度 初例会

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. ゲスト紹介
米山記念奨学生 庄秀さん
5. 出席報告
会員総数 40名 出席者数 29名
出席義務規定適用免除会員 1名
出席率 76.32% 前回修正出席率 87.18%

6. 会長スピーチ 会長 魚谷 幸司 君

皆様こんばんは。本日は「この1年間気合を入れて頑張るぞ」という思いを込めて、スーツを新調し、靴・シャツまでも新しいもので臨むことにいたしました。海南東ロータリークラブが創設され47年となりますが、歴史のあるクラブの会長をさせて頂くことに重圧を感じながらも誇りをもって臨みたいと思います。諸先輩方が今まで築き上げてこられた伝統を重んじ、楽しく活気がありながらも秩序ある例会運営、奉仕活動、親睦を図っていききたいと思っておりますので、どうぞ会員皆様方のご協力をお願いしたいと存じます。



新年度を迎え、初めての例会ですが、7月の誕生日、御結婚記念日を迎えられた皆様方、おめでとうございます。米山奨学生の庄秀さん、ようこそおいで下さいました。後ほど挨拶を頂きたいと思っております。前年度は6月7日に初めて理事予定者会議を開催し、2日後の9日に新旧合同理事会とバタバタの日程になりましたが開催させて頂きました。今後の予定として7月26日にクラブ協議会を開催し、8月2日にガバナー公式訪問が

あります。皆様どうぞ出席いただけるように日程の調整をお願い致します。あとは来年の1月6日(木)に新春夫婦例会の開催を予定しておりますのでご承知おきください。

私のロータリー人生について少し話をさせて頂きます。私は平成16年2月に海南の土地で心療内科、神経科を標榜し開業を始めました。まだまだ食べていけるかどうか分からないその年末にビルのオーナーでありました今は亡き田村先生より入会の勧誘を頂き、平成18年から入会させて頂くこととなりました。「まあ入ったらええことあるって、異業種の人と接することで、友達もできるから」といった内容で「出席も適当でええから」といった緩いお誘いでありました。入会させて頂いて、多くの先輩から声をかけて頂き、飲みにもつれて行って頂き、ロータリーの話もたくさんして頂き、ありがたかった思い出が蘇ります。

ただ、つらいことも経験いたしました。入って2年目、親睦委員をさせて頂いた時、新春夫婦例会の席をくじ引きで決めることにしました。私なりに「先輩、後輩間の交流のきっかけになれば」等考えてのことでした。配慮が足らなかつたと言えればそれまでですが、数人の先輩よりお叱りを頂きへこんだことがありました。

もう1点、例会時の雑談の多さに嫌な思いを抱くことも多々ありました。当初は辞めたいと考える時期もありましたが先輩方より金言を頂くことも多く、会員の優しさを感じ取ることができたこと、また多くの楽しい後輩会員ができたことなどでロータリーを続けていきたいと考えるようになっていきました。

ロータリーを続けることで本業の精神科医としてプラスに働くことを実感でき、知り合いもたくさんできたことは本当にありがたいことだと思っています。私のような個人で働く開業医は他者に任せることはできません。特に月曜日に患者さんが集まることが多く、出席に関しては遅刻の常習者でした。「ロータリーでは飯を食わしてもらえない」との考えに基づき自分の生活基盤を崩

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

事務所 〒642-0002
海南市日方1294(海南商工会議所4F)
TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>
E-mail : info@kainaneast-rc.jp

すことはできず、「仕方のないこと」と割り切ろうとしていましたが、後から入会された中村さん、重光さん、田岡さん、前田さんなどが役職に就く姿を見て、私も何とかロータリーの役に立ちたいという思いがわいてきました。

寺下さんが会長になられた時、SAA を志願させてもらい受け入れて頂きました。当時、我が家の子供たちは下の 2 人が学生で仕事を緩めてもいい状況ではありませんでしたが、月曜日の診察時間を昼は 12 時から 11 時まで、夕は 6 時半から 6 時まで短縮することを決断しました。家内に相談すると「んん？」というより「はー？」に近い反応でしたが、何とか受け入れてもらいました。

寺下さんの年度で、「副会長をした翌年に会長を」という流れをつくろうとされていましたが、ある時期に寺下さんより「来年副会長、次に会長やってくれるか？」というお話を頂きました。私なりに覚悟は出来ておりました。谷脇さんからは「ロータリーで頼まれごとをしたときはハイカイエスしかない」とも教わっていらしたので「わかりました」と即答させて頂きました。中西さんからは会長になる心得として「ロータリーは自己研鑽の場」という言葉も授かりました。例会におきまして週に 1 回のあいさつをすることも大変なことです。その他多くの場面で臨機応変な対応を求められることもあろうかと思いますが、全てのことを「自分の財産になること」と前向きに捉え頑張っていく所存です。今年に限ってはゴルフの予定を後回しにして、ロータリーを最優先として予定を組んで参ります。

何よりも素晴らしいメンバーに恵まれたこの時代の会長をさせて頂くことに感謝したいと思います。

【会長運営方針】

2021～2022 年度シェカール・メータ国際ロータリー会長は「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」というテーマを発表されました。

「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けられ、奉仕をすることは他者のためだけでなく、自分の人生を豊かにできる最良の方法との考えを発表されました。また、ロータリアンとして公平さや開放性、多様な価値観を持つこと、未来の女性リーダーの成功に必要な手段を与えること、世界各地で女性が抱える問題を和らげることなどを掲げられ、会員基盤を広げる必要性などに言及をされています。

国際ロータリー第 2640 地区、豊岡敬ガバナーの地区方針は「広げようロータリーの光を！」です。コロナ禍ではありますがロータリアンは職業を通じ、社会奉仕を通じ、青少年の育成を通じて社会に光を当て、その光の輪を広げ、志を同じくする仲間を増やしていくことが重要であること

を掲げられています。

クラブ方針「こんな時こそロータリー時代に適応した奉仕活動を」

4 月に開催予定であったインターシティーミーティングでのテーマになる予定のものをそのままクラブ方針とさせて頂きました。

コロナワクチン接種が進む中でも、収束という明るい状況には至っておりません。コロナ禍においてまだまだ社会全体に閉塞感が漂っています。身体や経済を蝕むだけでなく、人と人との心の繋がりを分断することもあります。前年度、例会はやむなく休会に追い込まれることが多く、新春夫婦例会、家族旅行が流れ、会員のご家族との交流もできませんでした。安全が大前提となりますが、本年度は普通の例会の頻度を増やす努力をし、難しいようであればオンライン例会にするなど、会員の皆様方との繋がりを欠かさないようにし、会員家族との交流も深めたいと考えています。

昨年度、奉仕活動は清掃活動など、限られたものになりました。引き続き清掃活動、子ども食堂への支援、たんぼぼの会などの奉仕活動を継続し、地域に貢献することを目標とします。ただ、ふれあうことが難しい時代であり、新たな奉仕活動の在り方を会員の皆様方と共に考えていきたいと思っております。

公共イメージや認知度の向上を目的に地元行事へも積極的に出席し、ロータリー活動の素晴らしさを多くの人に周知してもらえるように努力します。これらの行動が会員増強、退会防止につながればと考えます。

姉妹・友好クラブとの交流、野球部の活動も再開できればと思っております。

海南ロータリークラブの会長になられた辻寛先生から、海南 3 クラブで定期的に集まり、今後の海南のロータリーの在り方を相談しようという提案もいただいております。積極的に意見交換をしたいと考えております。

「こんな時」です。理事・役員の皆様をはじめ、会員の皆様方の御協力を仰ぎながらロータリー活動に邁進したいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。ご清聴ありがとうございます。

6. 新旧会長、幹事バッチ交換



7. 幹事報告

幹事 宇恵 久視 君

- 例会開催についてのお知らせ
海南 RC 細則の改定により、
例会を毎月第一、二、三水曜日
12:30～に開会（月3回）

○休会のお知らせ

- 和歌山東南 RC 7月21日（水）
- 有田 RC 7月22日（木）
- 岩出 RC 7月22日（木）

○2021-22年度ガバナー事務所開所のお知らせ

- ・開所日 2021年7月1日（木）
- ・業務時間 午前9時30分～午後5時30分 土日祝休み
（電話受付は午前10時～午後5時）

- ・住所 〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地
けやき ONE 301号室

- ・TEL 073-426-2640
- ・FAX 073-426-2660

○7月ロータリーレート

1\$ = 111円

8. 委嘱状の伝達

- ガバナー補佐
- 地区財団監査委員
- 地区 IT・ガバナー月信委員長

中西 秀文 君
花田 宗弘 君
寺下 卓 君

9. 米山記念奨学生

庄 秀 さん

海南東ロータリークラブのみ
なさま今晚は、私は米山奨学生の
庄秀と申します。

6月7日のリモート例会に出席
させていただきましたが、直接み
なさまにお会いするのは今日が
はじめてです。今日、お会いでき
て大変うれしいです。
よろしくお祈りします。

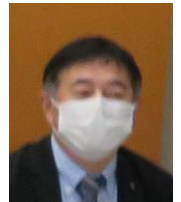
改めて自己紹介をさせていただきます。中国の大
連市が私の故郷です。和歌山大学大学院修士課程の
2回生で、経営学を専攻しています。現在、就職活
動のため企業の面接を受けています。みなさまと一
緒にロータリー活動に参加させていただきたいと
思っていますので、よろしくお祈りいたします。
ありがとうございました。



10. 乾杯

副会長 中村 俊之 君

新年度がスタートしました。コロ
ナに負けず、頑張りましょう。皆さ
んのご多幸を記念します。本年度も
宜しくお祈りします。



11. 閉会点鐘

次回例会

第2063回 2021年7月12(月)
海南商工会議所 4F 12:30～
委員会別ディスカッション



ニコニコ・BOX

- 魚谷 幸司 君 1年間よろしくお祈りします。
- 宇恵 久視 君 //
- 楠部 均 君 //
- 田中 祥秀 君 紀美野町のボランティア、車で
支援しています。
- 田中 淳 君 和歌山HPで災害情報を見てく
ださい。
- 上野山 雅也 君 コロナ禍で食費がかさんでい
ます。
- 山名 正一 君 ロータリー31年 若者に負け
ず頑張ります。
- 山畑 弥生 君 会長、理事の皆さん頑張って下
さい。
- 倉橋 順子 君 今年は社内旅行でたまゆらの
里に行きます。
- 千賀 知起 君 会長スピーチがよかったです。
1年よろしくお祈りします。
- 角谷 太基 君 SAAロスになっています。出席
向上させます。
- 倉橋 利徳 君 海南コロナワクチン始まりま
す。来院下さい。
- 上田 善計 君 73歳になりました。会長 理事
1年間頑張って下さい。
- 花田 宗弘 君 友人の骨を海に散骨してきま
した。
- 土井 元司 君 ワクチン2回目終わりました。
楽しい例会をお願いします。出席
率上がると思います。
- 桑添 剛 君 これからもロータリー頑張っ
ていきます。
- 重光 孝義 君
- 中西 秀文 君 同窓会コンペ、ゴルフ 酒 ガ
バナー補佐がんばります。
- 奥 喜全 君 ニコニコ1年ぶりです。社会奉
仕委員長頑張ります
- 阪口 洋一 君 今年も米山カウンセラーです。
頑張ります。

寺下 卓 君 足の怪我が再手術になってしまいました。

花畑 重靖 君 1年間ありがとうございました。

深谷 政男 君 辞めること、始めること

大江 久夫 君 1年自粛しています。もうそろそろ・・・

赤松 昭二 君 国際奉仕委員長頑張ります。ゴルフ初イーグル

箕嶋 利一 君 怪我治りました。

前田 克仁 君 プログラム担当頑張ります。

田岡 郁敏 君 庄さん、よくお越し下しました。

中村 俊之 君 ダイエットしてます。

楠部 均 君 SAA リラックスして頑張ります。

宇恵 久視 君 皆様の助言を頂き1年間頑張ります。

魚谷 幸司 君 皆様のおかげで例会無事に終われます。

Rotary NEWS

2021-22 年度 国際ロータリー会長 シェカール・メータ氏の紹介



写真:シェカール&ラシ・メータご夫妻。コルカタの自宅にて。シェカール&ラシ・メータご夫妻。背後の絵画はラシご夫人が描きました

通常の年度であれば、「Rotary」誌の編集者の一人が、シェカール氏と妻のラシさんが暮らすコルカタを訪れていたでしょう。私たちはシェカール氏本人、ご家族やご友人、ロータリアンの仲間たちとともに過ごし、インドでの子ども時代や成人してからの経験が、人生やロータリーに対する同氏の視点をどのように形成したのかなどをお伺いしていたでしょう。もちろん、今年は誰も現地を訪れることはできませんでした。その代わりに、シェカール氏をよく知る方がたに、それぞれの言葉で同氏の人物像を語ってもらうことにしました。

ご家族や最も古い友人代表、個人秘書、会長エイドの方がたからお聞きした逸話や人物像をご紹介して、各地のロータリー会員の皆さまにシェカール

氏を身近に感じていただければと思っています。

シェカール・メータ氏はカル Катター-マハナガール・ロータリークラブの会員で、1984年からロータリアンとして活動しています。会計士として経験を積み、自らが会長を務める不動産会社 Skyline Group を設立しました。しかし職業上の肩書きは、彼の人となりの一端でしかありませんカナダを拠点として回避可能な失明を防ぐ活動に取り組む非営利団体、Operation Eyesight Universal インド支部の理事でもあります。同氏はこれまでに、インドの各州で15カ所を超える眼科医院の設立を支援してきました。それらの医院で実施された手術は、合計すると毎年50,000件近くにのぼります。さらに、Saving Little Hearts というプロジェクトを立ち上げ、インド、パキスタン、バングラデシュ、ネパール、アフリカの国々の子どもたちのために2,500件以上の心臓手術を支援しました。それ以来、この活度はインド全土でのプログラムとなりました。

シェカール氏は災害救援活動にも積極的に参加しています。そのほかの事業活動の傍ら、同氏は2004年スマトラ沖地震で被害を受けたアンダマン・ニコバル諸島で500戸の住宅建設を支援しました。

シェカール氏は今年度の国際協議会で、自身とロータリアン仲間数人で、英国を本拠地とするロータリアン設立の組織、シェルターボックスのローカル版を立ち上げることを決めた経緯について語りました。同氏は次期地区ガバナーに、「シェルターキットと名付けた大きなトランクに、52点の生活必需品を詰め込みます。過去15年間にインドで発生したすべての大規模災害において、インドのロータリアンは自ら志願して被災地域にシェルターキットを届けてきました」と話しています。このプログラムはすでに、約75,000人の救済に役立てられています。シェカール氏はシェルターボックス管理委員会のメンバーも務めました。

また、インド国内の非識字をなくすことを目的としたTEACHプログラムの立案者でもあります。シェカール氏はビジネス手腕に長けていますが、そのほかの分野でもスキル向上に努めています。現役時代はひたすら勉強と読書に励んだそうですが、今では人との会話を通して学ぶことを好み、「会計は好きではない」とも語っています。こうした行動はすべて、頭で考えるのと同じくらい心でも考えたほうがうまくいくという同氏の信念に従っています。



奉仕しようみんなの
人生を豊かにするために

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか